

第55回 宮崎市都市計画審議会次第

令和6年11月12日（火） 15時00分から
市民プラザ4階 大会議室

1. 開会

2. 議案審議

議案第1号 宮崎広域都市計画 公園の変更
(4・4・1号 宮崎中央公園)

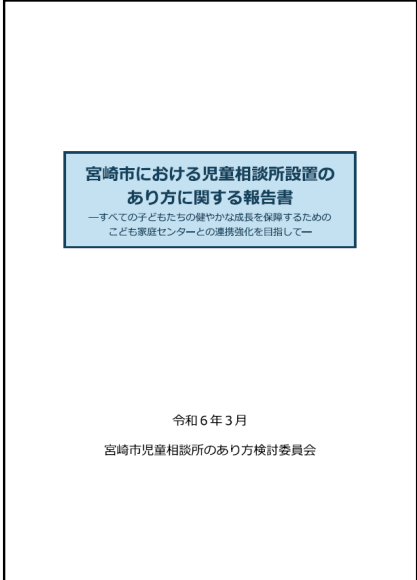
3. 報告事項

(1) 宮崎市都市計画マスタープラン・立地適正化計画の改訂について

4. 閉会

■ 宮崎中央公園：経緯

- 令和4年6月に「こども基本法」が成立したことや、本市における児童虐待に関する相談対応件数の現状等を勘案し、児童相談所のあり方について検討が進められ...



公共交通による交通利便性

児童のプライバシー保護

関係機関との連携

など、様々な観点から複数の設置場所で検討され



出典：市HPより



市民説明会の様子



5月23日
25日
29日に開催

出典：市HPより

「(仮称)みやざきこどもセンター」の建設が決定

重点5 総合支援拠点として各関係機関との連携や市民にとっての 利便性を十分考慮して施設の整備を検討すること

自家用車の所有率が高い本市においても、要保護・要支援の児童や妊産婦等の家庭が全て車を使えるわけではない。本市域の広がりや交通弱者への配慮等も考慮し、公共交通機関の利用も可能な利便性の高い区域が望ましい。あわせて、要保護児童対策地域協議会の関係機関との連携や、施設措置児童等への対応なども考慮して整備地を検討すること。

●市の面積

▶他の児童相談所設置市と比べ相当に広い市域である。

●関係機関との連携

▶「橋通1丁目」から「宮崎駅」までのエリアに行政機関は密集している。

●迅速な対応

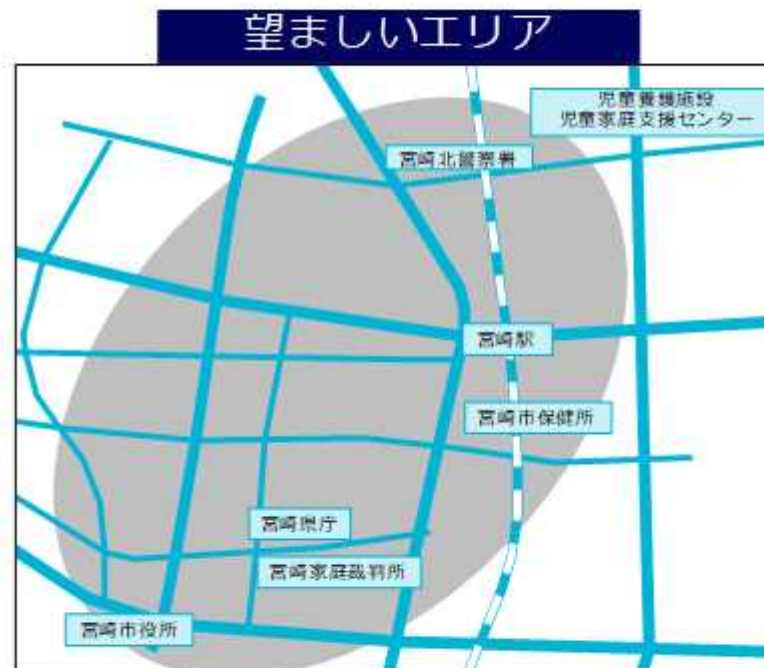
▶公用車で移動する際は、中心部からが市内各所へアクセスしやすい。

●利用者が利用しやすい場所であること

▶公共交通では「宮崎駅」周辺が最もアクセスしやすい。

●施設内の見下ろしへの配慮

▶子どもたちにとって、日常的に施設内が見下ろされる環境は望ましくないため、高層住宅が建ちにくい公共施設等の隣接地が望ましい。



まとめ

関係機関との連携のしやすさ、公共交通も含めた市民にとっての利便性を考慮すると、望ましいエリアの設定は適当であると考えます。



■ 設置場所(比較項目)

5つの項目で設置場所を    で比較

市有地

- ・ 財政負担の軽減
- ・ 建物だけでなく、駐車場や所庭などの屋外施設も余裕をもって配置ができること

公共交通

- ・ 職員が公用車で迅速に駆け付けられること
- ・ 利用者が来所しやすい場所であること

関係機関

- ・ 宮崎県、警察、保健所などと相互に緊密な連携を図れる場所であること

周辺建物

- ・ 施設内の見降ろしを配慮し、高い建物が周辺に少ない、または高い建物が建ちにくい場所であること

市民生活

- ・ 建設する際に市民生活への影響が少ないこと

■ 設置場所 (比較表)

	市有地	公共交通	関係機関	周辺環境	市民影響
宮崎中央公園の日本庭園部分	Blue	Blue	Blue	Blue	Yellow with circle
保健所駐車場	Blue	Blue	Blue	Blue	Red
栄町街区公園	Blue	Blue	Blue	Red	Red
別府街区公園	Blue	Blue	Blue	Red	Red
男女共同参画センターパレット	Yellow with circle	Blue	Blue	Red	Red
北消防署跡地	Blue	Red	Yellow with circle	Yellow with circle	Blue

主な賛成の意見

- 交通の便が良く、立地は最適だと思う。相談に行くことを考えると、立地は最優先で考慮しなければいけないと思う。
- 子育て中は心配なことが多いので、いつでも相談できる機関があるのはとても良いことだと思う。

主な反対の意見

- (仮称)みやざきこどもセンターの必要性は理解できるが、公園の緑をなくすことには反対。
- 中央公園の日本庭園は和の趣が感じられるところなので、潰すのは悲しい。
- 公園に設置することは反対。

本市の考え方

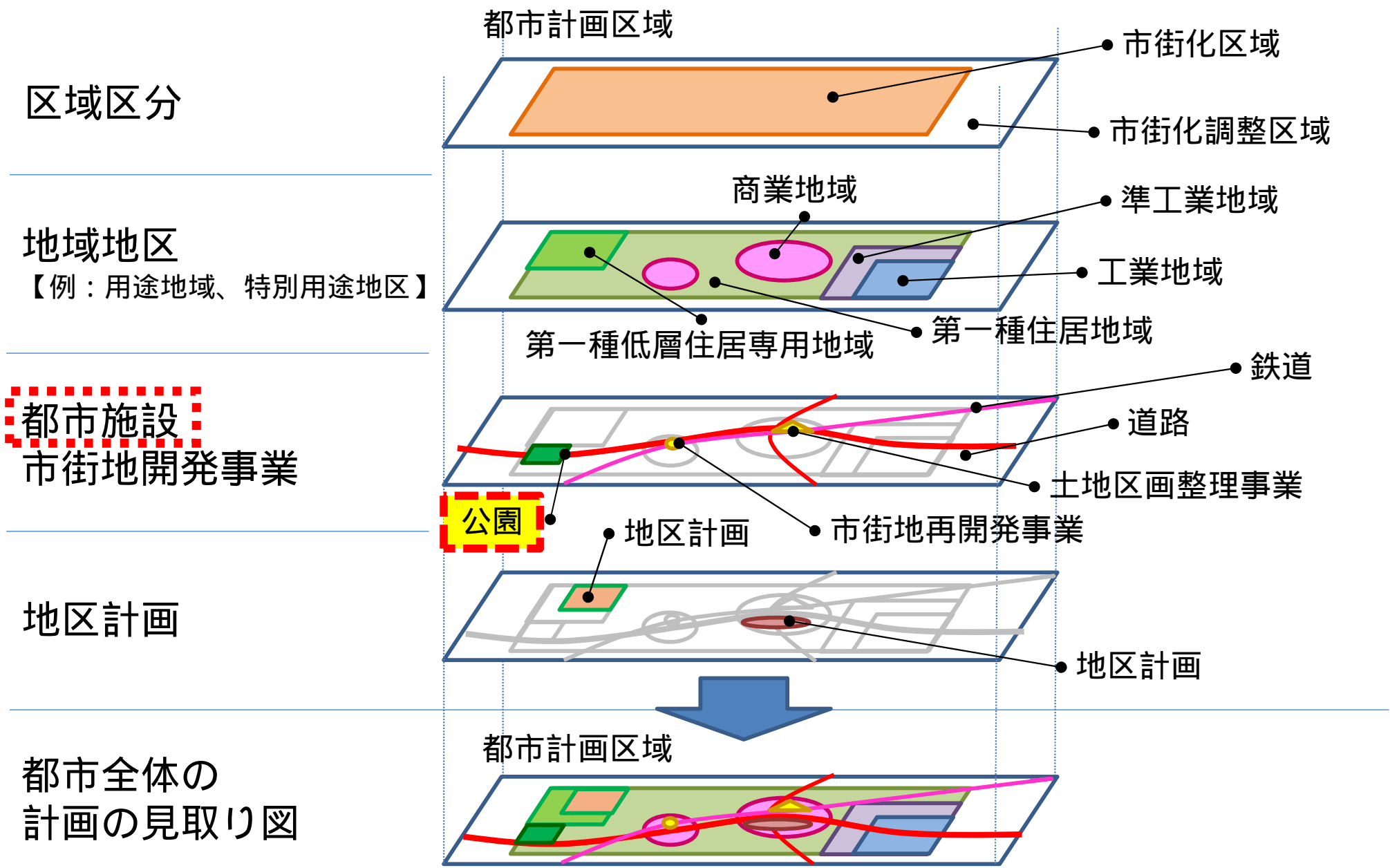
- 妊娠期から切れ目のない支援を通して、妊娠・子育ての不安に対応し、子育て中の過程を孤立化させない取り組みを進めるとともに、こどもや家族から「頼りたい」と思えるような身近な総合支援拠点を目指したいと考えています。

- 四季折々の草木等があり公園内の修景施設であることは承知していますが、他の検討箇所との諸条件の差など、様々に検討した結果、候補地を選定しました。周辺との調和を意識しながら、公園の魅力が高められるように検討します。

宮崎広域都市計画 公園の変更

4・4・1号 宮崎中央公園

■ 都市計画制度の種類と構造



都市施設とは？

都市施設は、円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保する上で必要な施設

【交通施設】

道路・都市高速鉄道・
駐車場・交通広場など



北権現通線

【公園緑地などの公共空地】

公園・緑地・墓園など



フローランテ宮崎

【供給処理施設】

下水道・汚物処理場・
ごみ焼却場など



宮崎処理場

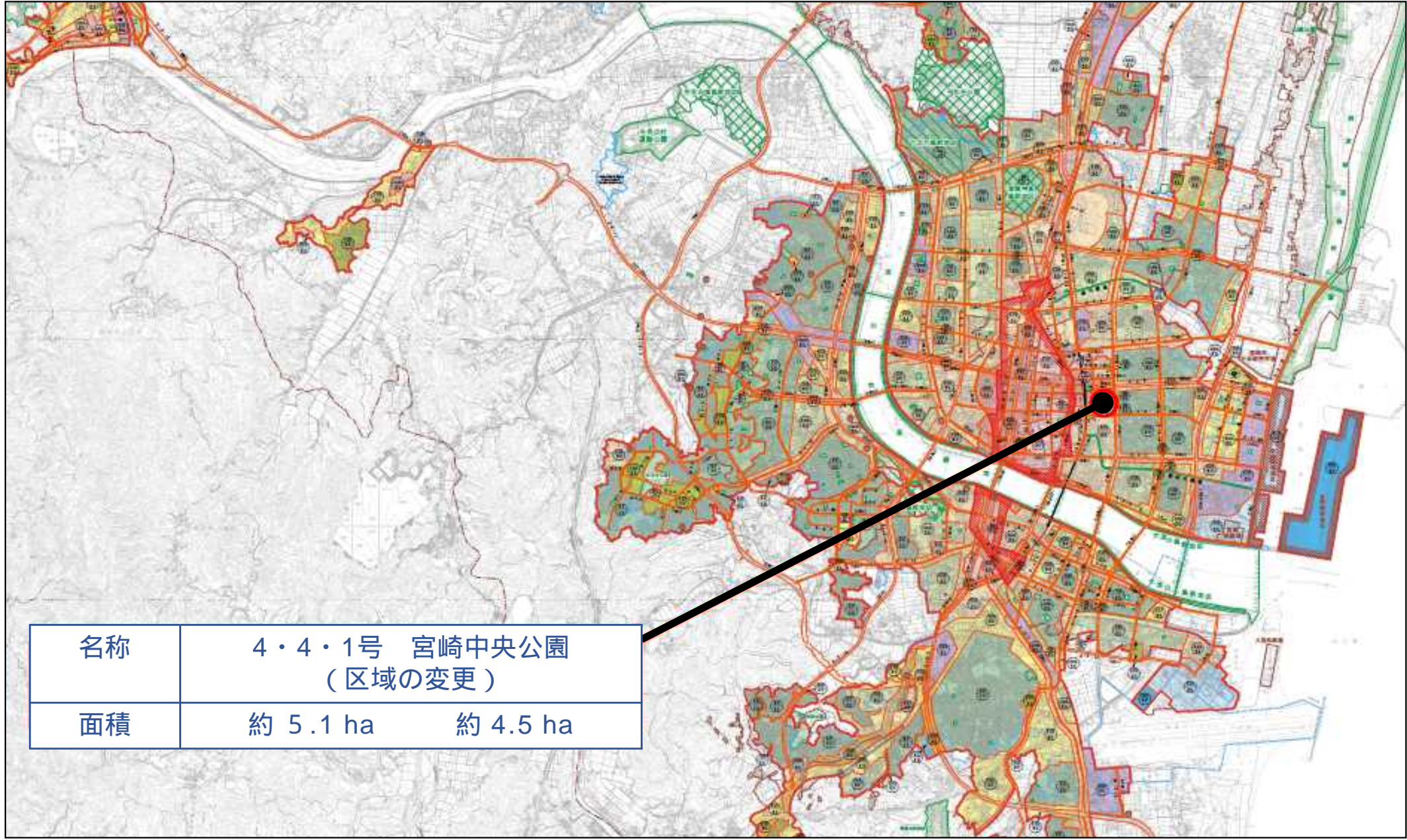
【その他の施設】

河川・市場・火葬場・
防火水槽など



宮崎市中央卸売市場

■ 宮崎中央公園：位置図

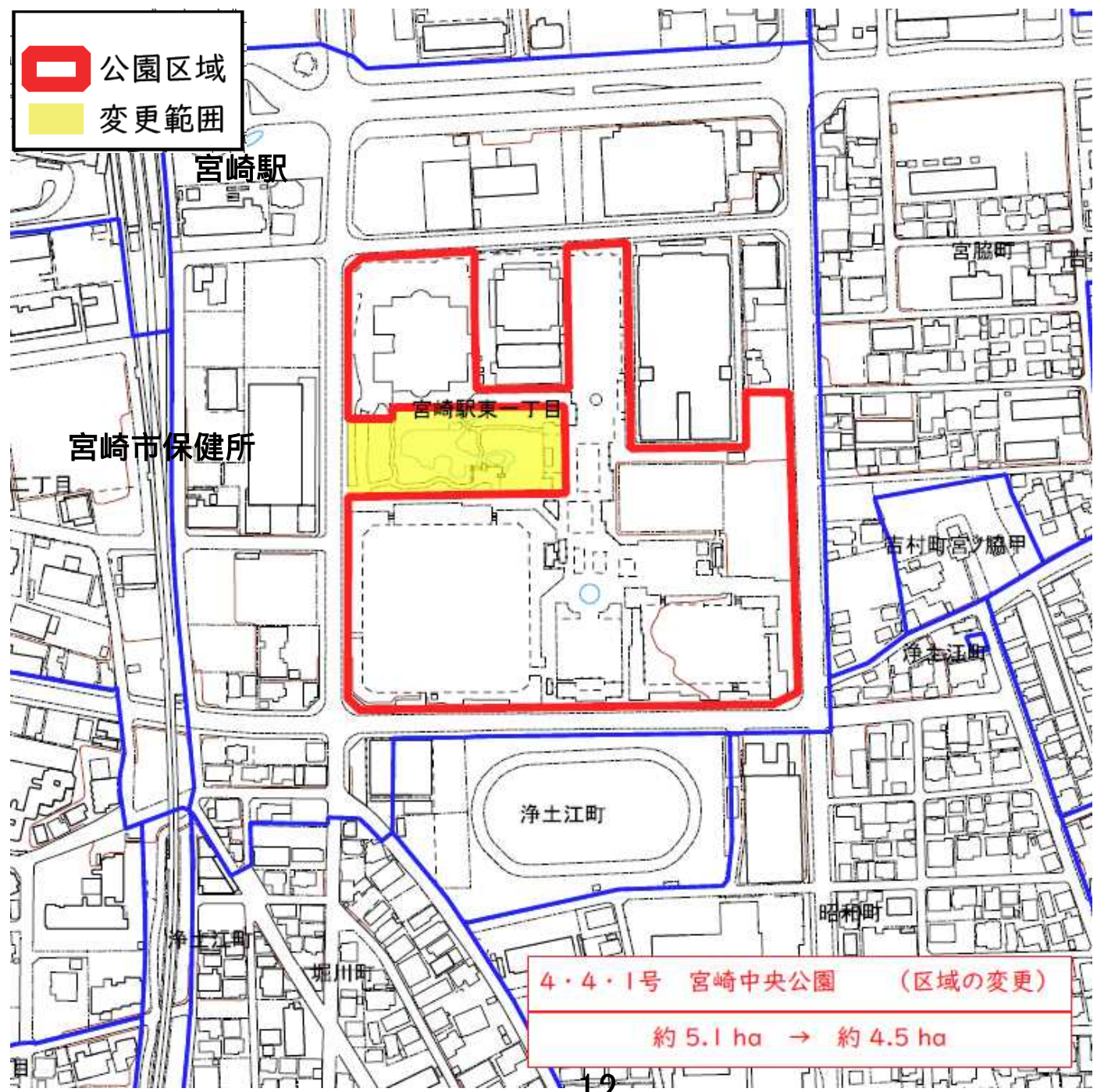


名称	4・4・1号 宮崎中央公園 (区域の変更)	
面積	約 5.1 ha	約 4.5 ha

■ 宮崎中央公園 : 変更区域 航空写真



出典: Google Earth



■ 宮崎中央公園：都市計画上の考え方

概要	種別	名称	面積	開設年月	都決(当初)
	地区公園	4・4・1号 宮崎中央公園	約5.10ha 約4.50ha	S56.4	S53.6.9 県告689号

種別

地区公園 …… 主として徒歩圏域内に居住する者の利用に供することを目的とする公園

規模

公園の機能に応じた規模の適正化を図るため、以下の規模を基準として計画することが望ましい。

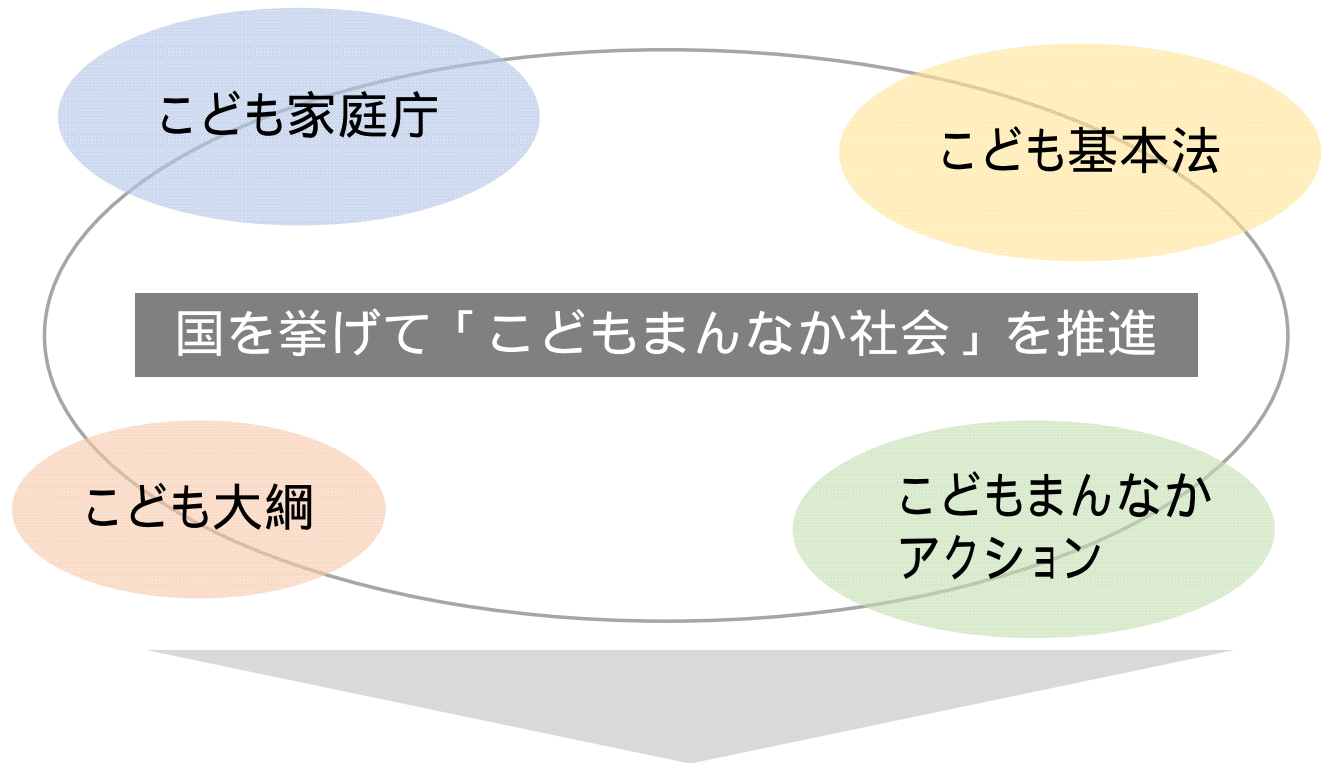
地区公園は 4haを標準

配置

公園の配置は、自然地の分布、土地利用、交通系統等の現況及び計画を勘案して、以下の方針を基準とすることが望ましい。

地区公園は 誘致距離1kmを標準

■ 宮崎中央公園：変更理由



本市においては、宮崎中央公園の一部を、こどもを支える様々な関係機関や団体と連携しつつ、こどもやその家庭に対して切れ目のない支援を行うための総合支援拠点である「(仮称)みやざきこどもセンター」の建設予定地とした

現在の社会情勢下においては、「(仮称)みやざきこどもセンター」の敷地として供する方が、公共用地の有効利用として望ましいと判断し、本公園区域から当該建設事業に必要な区域を除外する都市計画の変更を行う

■ 宮崎中央公園：手続きスケジュール

都市計画案の作成



住民説明・周知

令和6年 5月

市民説明会の実施

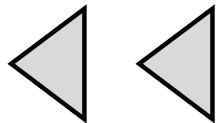
令和6年 7月

関係自治会への回覧周知

令和6年 8月20日

地元説明会の開催

都市計画案の公告・縦覧
(2週間)

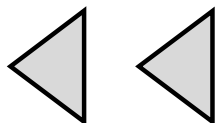


令和6年9月24日～10月8日(2週間)

意見無し



都市計画審議会



令和6年11月12日 開催

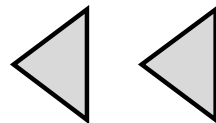
今回



県協議



都市計画変更の告示・縦覧



令和6年11月下旬 予定